

光一中だより

教育目標

- 自主的に学び、考え、実行する人
- 心豊かで、ともに助け合う人
- 健康で、勤労を愛する人



練馬区立光が丘第一中学校
校 長 豊 田 貴 志
令 和 7 年 度 第 7 号
令 和 7 年 1 1 月 1 3 日

「努力が世界を照らす～ノーベル賞に込められた願い～」

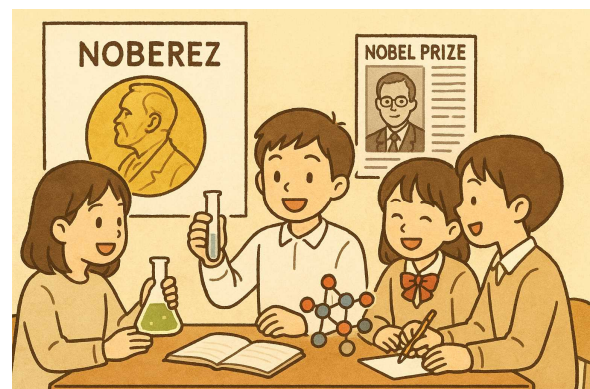
校 長 豊 田 貴 志

秋も深まり、朝夕の空気に冬の気配を感じる季節になりました。校庭の木々が少しずつ葉を落としながら、季節が静かに移り変わっていくように、皆さんの毎日にも確かな成長の足あとが刻まれていきます。

さて、先月の上旬までさかのぼりますが、今年のノーベル化学賞に、京都大学の北川進さんをふくむ3名の科学者が選ばれました。受賞理由は、気体などを取り込み、環境問題の解決にも役立つとされる「金属有機構造体(MOF)」の研究です。北川さんらの研究は、「分子を選んで捕まえる」新しい材料を生み出し、温暖化ガス削減、水資源の確保、クリーンエネルギー利用といった環境課題に幅広く応用できる基盤技術を築いたことが評価されました。この研究が始まったのは、なんと今から 30 年ほど前。長い長い年月をかけて改良を重ね、その価値が広く世界に認められるまでに至りました。

ところで、ノーベル賞はどのように決まるのでしょうか。ノーベル賞は、その年に発表された研究がすぐ受賞するわけではありません。世界中の研究者や専門家が候補者を推薦し、過去の業績を慎重に調査します。そして「長い時間を経てもなお人類に貢献し続けているかどうか」が評価の基準となります。つまり、ノーベル賞は「その瞬間の成功」ではなく、「長い努力と継続の証」として贈られる賞なのです。

このことは、私たちの日々の学びにも通じるものがあります。勉強でも運動でも、すぐに結果が出ることばかりではありません。しかし、毎日の積み重ねや、うまくいかなかった経験の中こそ、本当の力が育まれています。北川さんの研究のように、「続けること」「諦めないこと」が未来をつくるのです。



季節は立冬(りっとう)を迎えます。寒さの中にも、心を温めてくれる人とのつながりがあります。友達や家族、先生への「ありがとう」を大切にしながら、一日一日をていねいに過ごしていきましょう。努力の種は、時間をかけてきっと大きな花を咲かせます。

道徳授業地区公開講座

10月11日（土）は、年に4回設定している土曜授業日のうちの1日です。本校では「道徳授業地区公開講座」としてすべてのクラスが3校時目に道徳の授業を行いました。参観いただいた地域の方々、保護者の皆様ありがとうございました。土曜授業日は残すところ3学期の2月14日のみとなっております。この日は新入生の保護者様を対象とした説明会も計画しております。近くなりましたら詳細を連絡いたします。



文化発表会

10月25日（土）本校体育館にて、文化発表会を実施しました。次年度は練馬文化センターにて実施することも視野に入れて検討を進めています。



～給食着の運用について～

給食当番では、共用の給食着（白衣・エプロン）を使用することを基本としていますが、柔軟剤の香りや衛生面での不安、その他のご事情がある場合には、各ご家庭で用意した給食着（エプロン等）を使用することも可能です。希望する場合は、担任の先生へご連絡ください。

また、給食着をご家庭で洗濯される際には、香りの強い柔軟剤等の使用を控えていただくようご配慮をお願いします。香りによって体調に影響を受ける児童（生徒）もいますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

生徒の活躍

バドミントン部 第62回練馬区中学校総合体育大会 男子団体 第5位
野 球 部 第30回多摩武蔵杯野球大会ブロック大会 第2位

行事予定表

<11月>

<12月>

4日（火）～11日（火）進路面談（3年） 14日（金）期末考査1日目 17日（月）期末考査2日目 18日（火）期末考査3日目 23日（日）ESAT-J（3年） 28日（金）校外学習（2年）	2日（火）～9日（火）三者面談 15日（月）私立高校入試相談始（3年） 24日（水）美化活動 25日（木）2学期終業式 26日（金）～1月7日（水）冬季休業日
---	---